

第1回 アジア都市フォーラム「アジア都市研究：回顧と展望」

Asian Urban Research: Retrospect and Prospect

日程：2013年5月29日～6月1日

場所：ソウル市立大学 国際会議場 (<http://english.uos.ac.kr/>)

共催：ソウル市立大学都市人文学研究所 上海師範大学都市文化研究センター 神奈川大学非文字資料研究センター

後援：韓国研究財団（NRF）

背景：

第1回アジア都市フォーラム（AUF）が『アジア都市研究：回顧と展望』というテーマで2013年5月29日から6月1日までソウルで開かれます。アジア都市フォーラムは都市人文学研究所（ソウル市立大学）、都市文化研究センター（上海師範大学）、非文字資料研究センター（神奈川大学）の共催、韓国研究財団の後援で組織されています。このフォーラムは都市研究の分野での学者の間の相互理解および学術的な相互作用を広げ、同様に、アジア都市研究とフォーラムの未来の発展の礎を築くでしょう。私たちは、アジアの都市研究における都市空間、歴史、政治、文化および建築を含む様々なトピックに関わる新鮮で創造的な展望、アプローチそしてアイデアを歓迎します。

会議日程詳細

5月30日：

09:30～10:00 オープニングセレモニー

歓迎挨拶：Kun Lee（ソウル市立大学長）

開会挨拶：Sehyoung Cho（ソウル市立大学人文学部長、都市人文学研究所長）

10:00～12:00 セッション1：アジア都市研究の展望

■ 進行：Kee-Bom 南（ソウル市立大学・韓国）

■ 報告：

大里浩秋（神奈川大学・日本）

『上海租界研究：台湾國史館所蔵資料の紹介』

楊劍龍（上海師範大学・中国）

『中国の都市化過程と都市文化の研究』

岡野浩（大阪市立大学・日本）

『都市研究のための国際的記録の役割』

■ 討論参加者：

金承郁（ソウル市立大学・韓国）

Yuki Min（光云大学・韓国）

14:00～17:00 セッション2：都市の経験と認識

■ 進行： Yeongho 南（ソウル市立大学・韓国）

■ 報告：

孫安石（神奈川大学・日本）

『上海の日本語新聞『上海日報』（1929年）が見た日中関係』

石川照子（大妻女子大学・日本）

『日本人女学生の第一次上海事変体験－上海日本高等女学校校刊の考察－』

中村みどり（早稲田大学・日本）

『日本の中国人作家の東京・上海文学地図－陶晶孫の活動』

林春城（木浦大学・韓国）

『The Topographical Map and the Identity of the Chinese Urban Film』

金承郁（ソウル市立大学・韓国）

『Spatial Perception of Koreans Residents on Shanghai in the Early 20th Century』

■ 討論参加者

銭杭（上海師範大学・中国）

全寅甲（西江大学校・韓国）

5月31日：

09:30～12:00 セッション3：都市住民と都会の変遷

■ 進行： Woo-sung Bae（ソウル市立大学・韓国）

■ 報告：

銭杭（上海師範大学・中国）

『現代都市住民の伝統への追求』

張貞娥（仁川大学・韓国）

『From Squatter Area to ‘Wonderland’ of Cultural Heritage: The case of Sham Shui Po in Hong Kong』

李培徳（香港大学・中国）

『Women’s consumption and consumption of women –Yuefenpai（月份牌）advertisement pictorial and the making images of “Modern woman(摩登女)” in Modern China』

Helga-Jane Scarwell, D. Leducq, D. Tran Dinh（リール第1大学・フランス）

『How Greater Hanoi, a regional city in transition, manages the implementation of sustainable development?』

■ 討論参加者

孫安石（神奈川大学・日本）

韓智恩（ソウル市立大学・韓国）

14:00～16:50 セッション4：都市と地域社会

■ 進行： Hyun Jae Lee（ソウル市立大学・韓国）

■ 報告：

Patrizia Ingallina, (リール第1大学・フランス)

『Innovation clusters and universities reorganization in the Greater Paris』

南栄浩 (ソウル市立大学・韓国)

『“Where is my village?”: Urban village movement, identity building and its boundaries in a downtown district of Seoul』

彭善民 (上海師範大学・中国)

『NPO and the juvenile social education of the underlying immigration』

鄭聖勲 (ソウル市立大学・韓国)

『Intimacy and Publicness in Urban Communities』

洪準其 (ソウル市立大学・韓国)

『Lacan’s Topology: Joyce’s Symptom/Sinthome and Placeness』

■ 討論参加者：

Wonho Jang (ソウル市立大学・韓国)

Do Sik Suh (ソウル市立大学・韓国)

17:20～18:00 総括

■ 進行： Sehyoung Cho (ソウル市立大学人文学部長、都市人文学研究所長)

■ 討論参加者：

金承郁 (ソウル市立大学都市人文学研究所・韓国)

楊劍龍 (上海師範大学都市文化研究センター・中国)

孫安石 (神奈川大学非文字資料研究センター・日本)